

広
報

えちご上越

特集

組合員の声をJA事業に

4

2021
Vol.242



こころ耕し、いのち育む。

JAえちご上越

父と二人三脚。
地域農業を盛り立てていきたい！



上越市島田下新田
たきもと農産 滝本瑞樹さん(23)



▲代表の滝本康雄さん(左)と、瑞樹さん(右)。



▲一頭一頭の様子を丁寧に確認する瑞樹さん。

経営 メモ	水稻:52畝(つきあかり、こしいぶき、コシヒカリ、みずほの輝き、つくばSD2号、あきだわら、こがねもち)
	稲WCS(牧草):1畝 大豆:1畝
	アスパラガス:36畝 繁殖牛:12頭

水稻を中心に園芸との複合経営を行う「たきもと農産」では、6年前から畜産にも取り組み、繁殖農家としての事業に力を入れています。畜産を始めたのは、近隣地区で酪農を廃業した人がいて、施設を引き継がないかと話を持ちかけられたことがきっかけでした。3頭の牛から始まり、繁殖、出荷を繰り返し、現在では12頭まで増えました。

現在、主に畜産を担当するのは、昨年1月に親元就農した滝本瑞樹さんです。

瑞樹さんは高校を卒業後、たきもと農産の代表を務める父・康雄さんからの勧めもあり、農業大学校へ進学。「家畜人工授精師」の資格を取得し、現在の仕事に生かしています。「ま

だまだ勉強の毎日です。牛の様子を観察し、体調や母牛の発情期などを的確に把握しながら餌の量を調整する感覚がようやくつかめてきました。今後、経験を積み、もっと種付けの精度を上げて、将来的には30頭の飼育を目標に規模を拡大していきたいです」と瑞樹さんは話します。

康雄さんは「畜産については何もわからない状態でスタートし、色々な方に教えてもらいながら少しずつ畜産農家として形になってきました。息子には学んできたことを生かし、目標を持って続けてもらいたいです」と期待を寄せていました。

たきもと農産ではこれからも親子二人三脚で水稻、園芸、畜産と地域農業を盛り立てていきます。



JA えちご上越の組織構造と意思決定はどのようになっていますか。

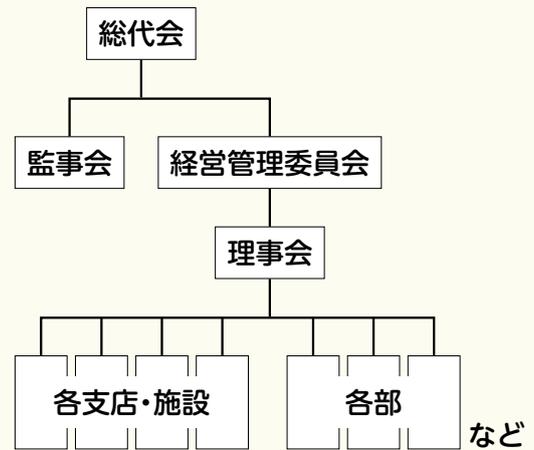


JAの最高意思決定機関は「総代会」です。総代会は選挙で選ばれた正組合員の代表1,000名の総代で構成し、中長期の経営計画や年度事業計画、剰余金の使い方、経営管理委員と監事の選任などの最重要事項を決定します。

総代会で選任された25名の経営管理委員は「経営管理委員会」を構成し、総代会の決定事項に基づく基本的な意思決定や理事の業務執行を監督します。「理事会」は経営管理委員会で選任された5名の理事で構成し、経営管理委員会の決定の範囲で日常の業務執行を担います。当JAでは組合員の意思反映と機動的な業務運営を目的に、「経営管理委員会制度」を平成17年度から導入しています。

また、監事3名は「監事会」を構成し、独立した立場で経営管理委員および理事の業務執行を監査します。

【JA えちご上越組織略図】



経営管理委員は組合員の代表として、また、JAの経営者として、農業者の所得増大や地域発展のために、組合員の声をJA運営に反映させています。

※総代の定数は、次期改選から500名に変更されます。



専務理事 山岸 雅行

役員会だより(主な協議事項)

第16回理事会(2月24日開催)

- ・県常例検査に対する改善状況報告について
- ・期中監事監査指摘の改善結果について
- ・不良債権の処理方針について
- ・債権償却および放棄について
- ・令和3年度コンプライアンス・プログラムの策定について
- ・諸規程等の変更および廃止について
- ・目的積立金の取り崩しについて
- ・令和2年度決算にかかる会計方針等について
- ・令和3年度事業計画について
- ・固定資産の売却について
- ・令和3年度余裕金運用方針について
- ・貸出の承認について

- ・(株)アグリパートナーの令和3年度事業計画策定について
- ・第20回JAえちご上越農業賞の候補者推薦について
- ・令和2年産米違約措置の取扱いについて
- ・経営管理委員が代表する法人との職員出向契約の承認について
- ・東燃料センター燃料タンクローリー車の更新について

第1回経営管理委員会(3月2日開催)

- ・県常例検査に対する改善状況報告について
- ・令和3年度コンプライアンス・プログラムの策定について
- ・目的積立金の取り崩しについて
- ・令和3年度事業計画について
- ・固定資産の売却について
- ・令和2年産米違約措置の取扱いについて
- ・経営管理委員が代表する法人との職員出向契約の承認について

JAえちご上越の組合員
39,189人
 (令和3年2月末現在)
 正組合員 16,826人
 准組合員 22,363人

●氏名・住所・電話番号、組合員資格に変更があった場合は、JAまでご連絡ください。

16	15	14	13	12	11	8	6	3	10	4	2
うんまいレシピ	おたより広場	クロスワードパズル	JAからのお知らせ	定期人事異動	直売所通信	営農情報	今月の話題	役員室から	健康百科 フォトコンテスト開催	特集 組合員の声を JA事業に	F I A C E

組合員の声をJA事業に

当JAでは毎年1月下旬から2月上旬にかけて各地区で集落座談会を開催していますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染防止の観点からやむを得ず中止となったため、組合員の皆さまに座談会資料を配付の上、内容に対する意見・質問を書面で頂くこととしました。ここでは、皆さまからのご意見の中で多かったものを集約し、それに対するJAの考え方や今後の方向性についてご報告します。

【営農経済事業の改革・支店機能の再編成に向けた取り組みについて】

Q. 今年度の集落座談会は新型コロナウイルスの影響で中止となり残念だ。支店機能の再編成について、きちんと説明を聞く場や話し合いの場を設けてほしい。

A. 今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、やむを得ず中止とさせていただきますが、寄せられたご意見を参考に、より良いJAづくりに努めてまいります。

4月には総代と農家組合長に対する説明の場を設け、意見交換を行う予定です。組合員の皆さまには広報誌などを通じて、営農経済事業の改革・支店機能の再編成の検討状況について随時お知らせいたしますので、ご意見・ご要望がございましたら最寄りの支店までお伝えください。

併せて、今後も新型コロナウイルスの影響を考慮しながら、組合員の皆さまへお伝えする機会を設けたいと考えています。

Q. 支店機能再編成の必要性はある程度理解できるが、JAと人とのつながりが希薄になることが懸念される。地域で高齢化が進む中、組合員にとって手の届きにくいJAとならないよう心がけてほしい。

A. 支店の統廃合を進めるという考え方もありますが、それは組合員や地域とのつながりを弱めてしまうこととなります。当JAでは支店を「地域の拠りどころ」として存続させ、地域に根差した事業を継続することを目的に再編成を進めています。

具体的には、現在の体制を見直し、業務を本店や規模の

大きい支店に集約することにより、少ない職員数での運営が可能となります。

支店により機能や職員数の差は生じますが、組合員組織の活動を支援する担当職員を全支店に配置するなど、組合員・地域とJAとのつながりを重視しています。

Q. 過去の融資事務の集約では、不便に感じる事があった。共済事務の集約では不便がないよう支店間の連携を密にしたい。

A. 令和4年度の共済事務集約に先立ち、一部支店で試行的に事務集約を行い、問題点の解消に努めます。併せて、支店間の連携を強化し、連絡や書類の行き違い防止にも努めます。

また、職員の知識や技術の向上を目的に研修会を開催するなど、事務集約に向けたさまざまな取り組みを進め、皆さまに極力ご不便が生じることのないよう準備を整えます。

Q. 営農指導体制の再構築や支店別農業振興計画に期待を寄せている。

A. 令和4年度からの営農指導体制については、現在の分野別担当制から、作物・園芸・資材などの総合担当制に転換した上で、支店または資材店舗に営農指導員を駐在させることとします。地域に密着した指導体制により組合員の皆さまとの関係強化を目指します。

支店別農業振興計画については、地域の農業振興を目指して、支店協同活動と連携を取りながら継続してまいります。



【営農部門】

Q. 令和3年産米の需給調整について、JAはリーダーシップをとり、作付けの調整・誘導を行ってほしい。

A. 主食用米の大幅な需給調整が求められています。行政や再生協議会と連携し、交付金や支援補助金等を最大限に活用し、農家所得を維持・確保できる「多様な需要に応じた米の生産と販売」に取り組み、これを基本方針に、生産者ごとに用途別の出荷依頼数量（目安）を提示し、出荷計画の取りまとめを行います。その上で必要に応じて主食用米から水田活用米穀への転換をお願いし、播種前に令和3年産米の出荷契約予約数量をお知らせいたします。

Q. 高齢化や担い手不足などの観点から、スマート農業の指導・普及・拡大に努めていただきたい。また、JAの取り組みをうかがいたい。

A. JAでは、令和2年2月に行政等関係機関と一体となり「農業用ICT活用プロジェクト」を立ち上げました。

令和2年度は、GPSを使った自動操舵トラクターによる技術体系の確立実証試験やリモートセンシング、ドローンによる農業・肥料の散布実証、WEB栽培履歴の普及などを行いました。

今後も実証試験を通じ、各地域に適した「スマート農業」の早期確立に向けて

取り組んでまいります。

Q. 鳥獣被害が拡大している。JAとして今以上に踏み込んだ対策が必要なのではないか。

A. 近年の鳥獣被害の増加により、支店別農業振興計画でも多くの支店が鳥獣被害の対策を課題として挙げています。JAでは、行政と一体となって電気柵の設置などを行っています。鳥獣被害の防止には地域ぐるみの取り組みが必要です。令和3年度からは地域の取り組みに対して的確な指導・助言ができる人材を順次育成してまいります。



▲電気柵の設置・管理についての研修風景。

【金融共済部門】

Q. 大雪の影響で、農作業所に被害があったが建更の支払い対象となるのか。

A. 大雪などの自然災害で、損害額が5万円以上（※平成16年3月31日以前の契約は20万円以上）の場合は、支払い対

象となります。

この度の大雪で被害を受けられた方は、お近くの支店までご相談ください。

【高齢者福祉部門】

Q. 高齢になっても安心して暮らしていけるよう、介護事業を担うJAの高齢者福祉事業の役割は重要だと感じる。今後の展開をうかがいたい。

A. JAでは、皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域に密着した高齢者福祉事業を展開してまいります。今後も職員一人一人がスキルアップを図り、高齢者が悩みを気軽に相談できる体制を構築し、介護保険や福祉に関する情報提供を行ってまいります。

【総務部門】

Q. JAひすいとの合併で組合員にどんな影響があるのか知りたい。

A. これまで計5回の「上越地区JA合併研究会」を開催し、組合員へのメリット発揮に向けた各事業実施体制・組織機構の協議を行ってきました。

想定されるメリットとして、各地域が持つ多面的機能とJA事業の融合により、地域に根差したJAのスケールメリット発揮が期待され、組合員・利用者に高度かつ均一な総合事業体としての

サービスが提供できます。

また、各JAの統括機能が集約され、ガバナンス（経営管理・監督）や内部統制が有効に機能し、事業経費の削減につながり、新たな経営資源により、営農指導などの強化や組合員のもとに向くサービスの強化が図られます。

Q. 昨年、農家組合活動助成金と賦課金の額が変更となったが、どのような理由から見直しを行ったのか。

A. 農家組合は集落における農業関係の組織であると共に、JAの組合員組織としてご協力をいただいております。当JAでは平成13年の合併時より農家組合の活動助成を行っていますが、近年の農家の減少や法人等への農地集積、JA事業運営方式の変化などにより農家組合の活動は合併当初より大きく変わってきています。このような理由により現状に即した活動助成基準となるよう、見直しを行いました。

また、賦課金については、平成16年度に耕作面積割の上限を設定する基準を設けましたが、農地集積が進んでいる状況や上限設定による不公平感の是正など、現状を踏まえた基準となるよう見直しを行いました。

これまでの総代会において見直しに対する意見が度々挙げられていることから、令和2年度から見直しをさせていただきました。ご理解をお願いいたします。



料理人時代の海外経験を生かして農業に取り組む JA青年の主張 青年部浦川原支部の長谷川さんが優秀賞



これまでの経験や自身の農業の目標を発表した長谷川力さん。

新潟県農協青年連盟が主催する「第32回JA青年の主張」が、3月7日に新潟市内で行われ、当JAからは青年部浦川原支部の長谷川力さんが出場しました。

発表テーマは「伝統的な仕事への回帰」。父の農業を受け継ぎ就農する以前は、フランス・イタリア料理のクックとしてヨーロッパと日本を往来していた長谷川さん。伝統と最新技術を融合させ、その土地ならではの生産業を育むヨーロッパの文化に触れ、その経験が自身の農業に大きな影響を与えていることを紹介。また、発足当時から参加する青年部について「年齢や世代に関わらず農家同士のコミュニティを充実させることができる心強い存在。仲間とこれからも切磋琢磨していきたい」と思いを述べました。

高田農業高校に農業機械を寄贈 JA共済連新潟の地域貢献活動



高田農業高校で寄贈式が行われ、笹原会長(左から2人目)も出席しました。

JA共済連新潟は地域貢献活動の一環として、高田農業高校にバックホーと空撮用ドローンを寄贈しました。2月22日の寄贈式には同校の伊藤大助校長と農業土木科2年生のほか、当JAの笹原茂会長やJA共済連の渡邊弘本部長らが出席。農業実習に役立ててもらおうと、生徒へレプリカキーを手渡し、機械の実演を行いました。

JA共済連では、将来の農業の担い手を育成する県内農業関連学校に、各種実践教育用農業機械を寄贈する取り組みを行っています。

上越野菜のおいしさを広めたい！

春日新田小5年生が考案したスイーツをあるるんの杜で販売



自信作の「バナナかぼちゃたっプリン」を手渡す児童たち。

春日新田小学校の5年生66人は2月19日、上越野菜の一つ「ばなな南瓜」を使ったスイーツの対面販売を、あるるんの杜で行いました。販売したのは「バナナかぼちゃのおひさまタルト」と「バナナかぼちゃたっプリン」の2品。児童は手づくりのプラカードやチラシを持って店内を回りながら商品をPRしました。

同学年では、授業で上越地域の伝統野菜「上越野菜」について学んだことを生かし、地域住民へそのおいしさや特徴を広めようと、スイーツ開発と対面販売を計画。児童一人一人がばなな南瓜を使ったレシピを考え、あるるんの杜が2品を選び商品化しました。

作付け前にこれまでの米づくりを振り返ろう 浦川原区 令和3年産米品質向上決起集会



令和3年産米の品質向上に向け、ガンパロー三唱を行いました。

浦川原区では関係者が一丸となって令和3年産米の品質を向上させようと、「令和3年産米品質向上決起集会」を3月17日に浦川原区コミュニティプラザで行いました。集会は浦川原区の農業振興会と認定農業者会、JA浦川原支店とわかば営農センターが共催。地元の生産者や関係者など約40人が出席しました。

情勢報告では、JA全体と浦川原区の令和2年産米上位等級比率の比較結果と、優良農家への聞き取り結果を紹介。品質が低い品種については、危機感を持って土づくりに取り組み、気象変動に対応した栽培管理に努めることを再確認。関係者一同で真剣に米づくりに向き合おうと意思統一を図りました。

JAえちご上越の話題はフェイスブックなどで配信中!

スマホ対応に
リニューアル!!

こころ耕し、いのち育む。
JAえちご上越
ホームページ

JA えちご上越

検索



JA えちご上越
フェイスブックはこちら➔



旬の情報が満載!
SNS もあります

上越あるるん村

上越あるるん村

検索





「地域で役立ててください」と米を手渡す女性部中川よしえ部長(右)。

私たちのお米を地域におすそ分け

女性部 フードバンクに部員から集めた米を寄付

JA女性部は3月4日に、部員から集めた「コシヒカリ」などの玄米・白米合わせて約570kgを、「フードバンクじょうえつ」に寄付しました。

女性部では3年ほど前から、各家庭で採れる農産物を地域におすそ分けできないかと考えていましたが、保管場所や運搬の問題があり、なかなか実現できませんでした。しかし昨年4月の「フードバンクじょうえつ」設立を機に「お米寄付運動」を計画。今年1月の会議で提案し、第一弾として各総会の出席者に向けて米の寄付を呼びかけたところ、寄付当日までに約160人からの善意が集まりました。

今回寄付した米は3月7日、13日のフードパントリーで、ひとり親世帯の希望者に配布されたとのことでした。



Point!

この取り組みはSDGsの「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」などの目標に合致するもので、女性部ではこれからも継続して取り組んでいく予定です。

えちご上越米の生産強化へ

頸南地区に新たな育苗拠点施設が完成



竣工祭終了後、出席者へあいさつする笹原茂会長。

建設を進めていた新井水稻育苗センターが完成し、3月18日に竣工祭を行いました。今までは手作業を主体とした育苗施設が7カ所に点在していましたが、今回、自動播種プラントとして1カ所に集約し、慣行の「稚苗」のほか、コスト低減栽培と労働力削減などで注目を浴びる「密播育苗」や「育苗箱施肥苗」にも対応可能な播種設備となりました。えちご上越米の安定生産の一翼を担い、生産者の所得確保のために重要な施設として稼働していきます。

播種処理能力は1時間あたり2,000箱。今年度は4月3日から5月9日までの間で、合わせて約10万箱分の播種を計画しています。



Point!

消費者や実需者に求められる良食味・高品質で、安全・安心な「えちご上越米」の生産拡大を進めていきます。

オール新潟で非主食用米への転換を

JAグループ新潟 需要に応じた新潟米推進集会



加工用や飼料用など非主食用米への転換を呼びかけました。

JAグループ新潟では、米の需給環境が一層厳しくなると予想される令和3年度において、主食用から非主食用への転換を進めることで米価を維持しようと、生産者やJA、行政などが一体となった「オール新潟」による米需給調整の取り組みを目指しています。2・3月にかけては「需要に応じた新潟米推進集会」を県内3会場で行い、出席者に米の需要動向やJAグループや新潟県の方針などを説明しました。

上越会場は3月2日に開催し、当JAとJAひすいの生産者や役員など約80人が出席。JA新潟中央会の今井長司会長は、「米価を何としても維持するため、目標を持って非主食用米への転換に取り組んでいかなければならない」と、危機感を持って出席者に呼びかけました。

Point!

県とJAグループ新潟は令和3年度産米について、米価維持のため主食用米を前年より1割減らすことを決定。非主食用米に転換した場合、補助金などを最大限活用して主食用米並みの収入となるよう誘導します。

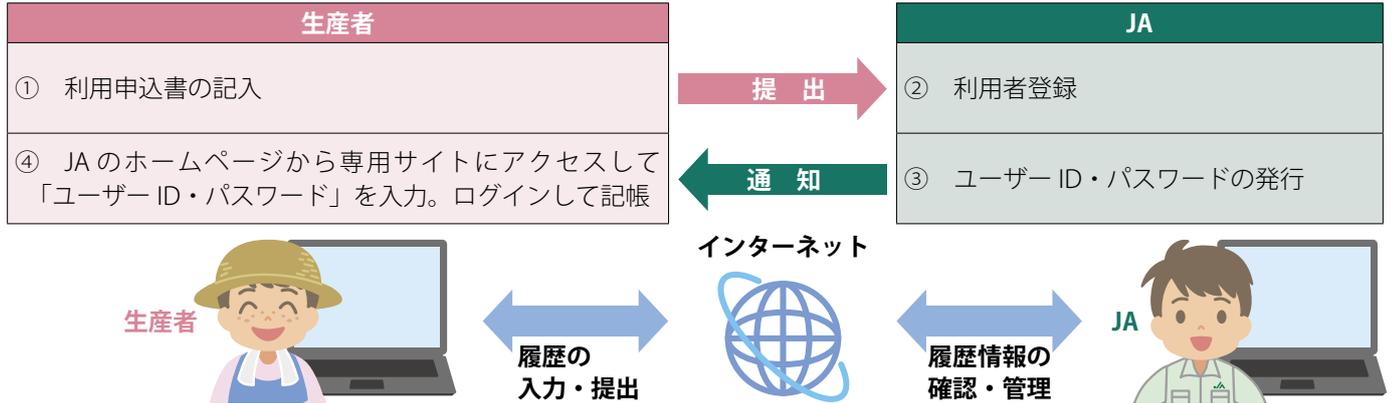


「米の栽培履歴記帳」はパソコンを使って 専用WEBサイトから入力・提出できます

令和3年産米のシステム利用は4月1日から

ご利用に当たり、事前に申込書を提出いただき、ユーザーIDとパスワードの発行を受ける必要があります。
(利用規約、申込書はJAえちご上越のホームページからダウンロードできます)

●お申込みからご利用の流れ



令和3年産米からの新規利用申込受付期間は、6月18日(金)まで

期間を過ぎて提出された申込書は、令和4年産米からの利用申込とさせていただきます。
その場合、令和3年産米は既存の履歴記帳用紙での記帳提出となります。

お問い合わせ先 農業対策課(TEL:025-527-2050)

中山間地域の活性化に向けて地域資源の掘り起こしへ！ 乾燥ヨモギを出荷してみませんか？

地域特性を生かした商品づくりに向けて、当JAでは「乾燥ヨモギ」の取り扱いを拡大します。ヨモギは栽培しやすく、遊休化した水田や畑を活用することができます。

出荷方法や出荷時期についての説明会を5月中旬に予定しています。日時など詳細は、広報誌などを通じて改めてご案内します。

■手取り想定単価 600円前後(税込) ※乾燥1kg単価



お申し込み・お問い合わせ先 園芸畜産課(TEL:025-521-5181)

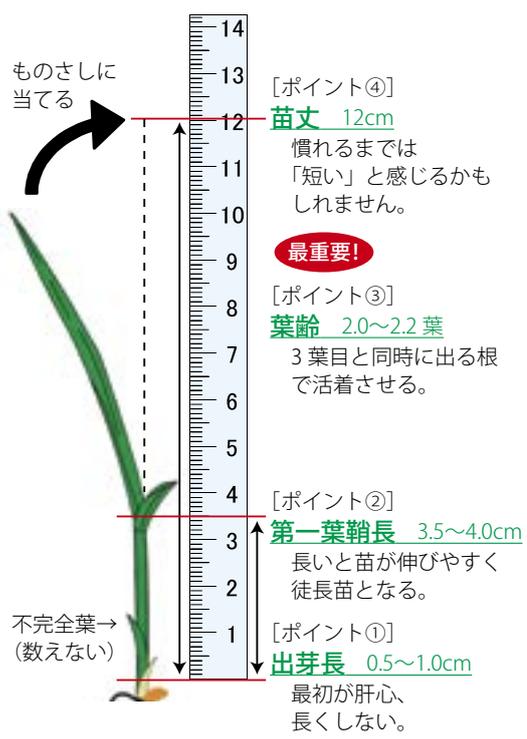




健苗育成と土づくりで

品質・収量確保へスタートダッシュ

目指すべき苗

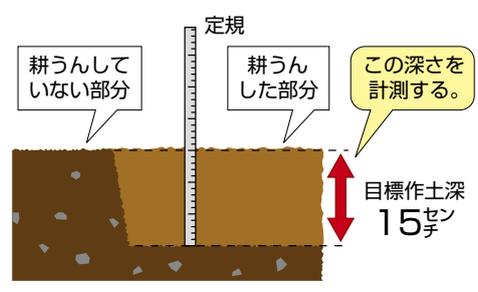


作業は移植日から逆算



作土の深さは15センチが目標 根域確保で品質向上

登熟期に根の活力が低いと品質低下の原因となります。ゆっくりと耕うんするか、「深耕プラウ」などを活用して耕深15センチを確保すると、根が深く張り、干ばつなどの気象災害を受けにくくなります。



品質・収量の向上を目指して「土づくり肥料」を活用しましょう!

【ケイ酸を含む土づくり肥料】

品名	成分(%)	10㎡当たりの施用量
えちご上越ソイル元気(20kg)	ケイ酸11、リン酸20 カリ3.5、苦土4	2~3袋
越後の輝きソイル米スター(15kg)	ケイ酸30、リン酸1 カリ7、苦土2、アルカリ分23	2袋
けい酸加里プレミアム34(20kg)	ケイ酸34、カリ20、苦土4 鉄2~5、アルカリ分7~12	2~3袋 追肥(出穂35日~45日前):1~2袋
スーパーシリカプレミアム<粒状>(20kg)	ケイ酸30、苦土2 アルカリ分40	秋または春の耕起前:3~5袋 追肥:1~2袋

視能訓練士

人間が周りから受け取る情報の約8割は目からの情報といわれています。目は、読み書きや物の判別、人とのコミュニケーションの場において相手の表情をうかがうなど、私たちが生活をする上でとても大きな役割を果たしています。

視能訓練士は、眼科専門の医療従事者として、目の健康管理のために検査・訓練を行うのが仕事です。正確な結果を医師に提供することで診断の手助けをしています。具体的には、眼科一般検査、斜視(視線が外れている目)・弱視(視力が未発達)の目に対する訓練、施設によっては健診、ロービジョンケアなど、その内容はさまざまです。

眼科一般検査には、複雑な仕組みをしている眼球のはたらきを調べるために多くの検査が存在します。皆さんと最も接する機会が多い視力検査もその一つです。近視・遠視・乱視と呼ばれる網膜にピントが合っていない状態を、レンズを用いて矯正し、その人の最高視力を測ります。他にも目の硬さを測定する眼圧検査や目の動きを調べる眼球運動検査、眼底に異



上越総合病院
視能訓練士
坂井朱里

常がないかを調べる網膜の断面写真や眼底カメラでの撮影、見える範囲を調べる視野検査、色の見え方を調べる色覚検査などがあり、患者さまの症状に応じて検査をします。

また、目の手術をされる患者さまには手術前の検査を行います。目の大きさを測ったり、角膜の状態を調べたり、白内障手術に使う眼内レンズの計算などもしています。

斜視・弱視に対する訓練では、医師の指示のもと、眼位(目の位置)と視力を改善するための計画を立てて訓練をします。視力や物を立体的に見る力は8歳ぐらいに完成するといわれています。しかし、斜視や強い遠視、目の度数に左右差がある子どもは、両目で物を鮮明に見ることができず、発達が途中で止まってしまいます。そのような子どもには回復可能な幼いうちに訓練を行うことで、正常な目のはたらきを獲得できるようにします。

このように視能訓練士は、子どもからお年寄りまで世代を超えて、一人ひとりの大切な目の健康を守るお手伝いをしています。

テーマはJAえちご上越の「食」「農」「地域」

第6回

フォトコンテスト開催のお知らせ



◀第5回最優秀賞
「夜空に輝く」

上越市・妙高市の農山村風景や農作業、行事、祭事、農畜産物などを写した季節感あふれる作品をお寄せください。

※応募者1人につき5点まで。上越市・妙高市内で令和2年1月1日以降に撮影した未発表作品に限りです。

応募
締切

令和3年8月16日(月)必着

表彰

- 最優秀賞 1点(賞状、上越あるるん村 特選セット(30,000円相当))
- 優秀賞 2点(賞状、上越あるるん村 特選セット(20,000円相当))
- 入選 9点(賞状、上越あるるん村 特選セット(10,000円相当))

※入賞作品12点は、令和4年用のカレンダーなどに採用します。

■応募・お問い合わせ先

〒943-0817 新潟県上越市藤巻5番30号
JAえちご上越総務部企画課「JAフォトコンテスト」係
TEL:025-527-2001

※JAが入手した応募者の個人情報、当コンテストの事務および入賞の発表・掲載に限り使用します。
※作品は原則返却しません。ただし、入賞作品以外のみ、返却用封筒と切手を同封していただければ対応します。

■写真サイズ

四つ切サイズ(254×305^{mm})またはワイド四つ切サイズ(254×356^{mm})のカラープリント。横位置で撮影したもの。

■応募資格

上越市、妙高市に在住の方

■応募方法

応募作品の裏面に、応募用紙または必要事項を記載したメモを貼付の上、郵送でご応募ください。記入もれがある作品は、審査対象から除く場合があります。詳しくはお問い合わせください。

※必要事項…(1)作品のタイトル (2)撮影場所 (3)撮影年月日
(4)氏名 (5)年齢 (6)性別 (7)住所 (8)電話番号



4/24(土)25(日)

3th 上越あるん村 創業祭

平成30年4月27日に「上越あるん村」が誕生し、おかげさまで3周年を迎えることができました！皆さまへの感謝の気持ちを込めて、今年も創業祭を開催します。上越の旬の野菜や米、日本海の新鮮な魚、そして地場産食材にこだわった加工品が集まる上越あるん村にぜひお越しください。

4/26(月)～5/9(日)まで
ゴールデンウィーク中も
休まず営業!

※あるんの社は、4月28日(水)は定休日となります。



青菜や山菜、新潟県のブランドイチゴ「越後姫」を入荷！この時期ならではのおいしさをお楽しみください！

イベント情報はLINE@で!

上越あるん村のお得な情報を発信中。お友だち登録、お待ちしております！



LINEを見て
買い物にいきましょう！

注目!

あるんの社

米粉パンコーナー



“選べるコッペパン”販売中!

販売は土・日・祝日の午前9時30分～午後2時まで。数量限定なのでお早めにお買い求めください。



あるん畑 新規出荷会員

大募集



丹精込めてつくった野菜や農産加工品を出荷してみませんか？ 就農希望者や農業に興味のある方も大歓迎です！

ご希望の方は、あるん畑(亦野店長)までお問い合わせください。

浦川原物産館



<できたてが食べられる!おやきの日>

毎週月・金曜日は、店内で製造したおやきを販売しています。浦川原区の加工グループ「美女クラブ」の皆さんが一つ一つ丁寧に作っています。味はあんこと野菜菜の2種類。どちらも1個135円(税込)です。

※冷凍品(1個110円・税込)は常時販売しています。

<手づくり惣菜が人気です>



野菜や農産加工品のほか、弁当や揚げ物などの惣菜も充実しています。地場産野菜を使った手づくりのおいしさをご賞味ください。

お問い合わせ先 上越あるん村(代表TEL:025-525-1183)、浦川原物産館(TEL:025-599-2387)



令和3年度 定期人事異動

当JAでは、①監査部に監査課を新設、
②営農部生産資材課を農業対策課に統合、
③高齢者福祉部介護サポート課を高齢者福祉課に統合、と組織機構の再編を行いました。

これを踏まえ、3月1日付で定期人事異動を実施しました。今年度の異動人員は284人(臨時職員の勤務地変更を含む)です。課長・支店長級以上の異動は次の通りです。

役職
氏名(旧部署名・役職名)

監査部

次長兼監査課長事務取扱
丸山 光一(監査部 次長)

総合リスク管理部

審査課 課長
太田 好政(有田支店 次長兼融資担当支店長代理)

総務部

次長兼人事教育課長事務取扱
高橋 一彦(総務部 次長兼企画課長事務取扱)

企画課 課長

丸山 宏文(吉川支店 支店長)

金融共済部

次長兼営業課長事務取扱
丸山 進(和田支店 支店長)

融資課 課長

竹中 幸治(総合リスク管理部 審査課 課長)

証券課 課長

丸山 勝人(牧支店 支店長)

共済課 課長

望月日出雄(金融共済部 営業課 課長)

営農部

次長

山田 善幸(営農部 米穀販売課 課長)

次長兼農業対策課長事務取扱
山田 純(営農部 上越営農センター センター長)

上越営農センター センター長
岡部 紀夫(営農部 上越営農センター 課長補佐)

頸北営農センター センター長
小関 勇一(営農部 園芸畜産課 課長)

頸南営農センター センター長
霜鳥 正紀(営農部 生産資材課 課長)

園芸畜産課 課長
小林 和孝(営農部 園芸畜産課 課長補佐)

米穀販売課 課長
松永 淳哉(営農部 米穀販売課 課長補佐)

高齢者福祉部
部長 橋本由美子(高齢者福祉部 部長兼高齢者福祉課長事務取扱)

高齢者福祉課 課長
小宮山大助(高齢者福祉部 介護サポート課 課長)

支店

和田支店 支店長
山本 正敏(上越支店 次長)

有田支店 次長兼融資担当支店長代理
丸山 滋(谷浜支店 支店長)

谷浜支店 支店長
田辺 朋幸(中央支店 融資担当支店長代理)

上越支店 次長
石塚 直樹(中央支店 共済・金融渉外担当支店長代理)

牧支店 支店長

手嶋 輝彦(吉川支店 共済・金融渉外担当支店長代理)

吉川支店 支店長
和田 健一(総務部 人事教育課 課長)

新井支店 支店長
保坂 勝士(板倉支店 支店長)

泉支店 支店長
木村 勇一(金融共済部 共済課 課長)

板倉支店 支店長
石田 徹(板倉支店 共済・金融渉外担当支店長代理)

関山支店 支店長
中部 陽一(関山支店 融資担当支店長代理)

氏名(部署名)

関間 正(金融共済部)

大堀 徳和(営農部)

細谷 聡(営農部 農業対策課)

佐藤 清(営農部 頸北営農センター)

小野田和茂(営農部 頸南営農センター)

小林 一美(営農部 農業機械課 農機センター上越)

陶山 健(生活部 自動車課 カーター南)

岩野 和男(葬祭部 セレモニーサービス課)

貝澤 浩一(和田支店)

川住佐由子(春日支店)

町田 浩(八千浦南川支店)

齊藤 正道(上越支店)

本山 剛(安塚支店)

東條 明(新井支店)

木下 浩(新井支店)

山崎 聡(泉支店)

後藤 一枝(関山支店)

在職中は、組合員の皆さまから温かいご支援とご教授を賜り、職務を全うできたこと深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

令和3年2月28日付 定年退職者

JAの自動車共済なら24時間・365日の安心サポート

事故の場合は

フリーダイヤル 0120-258-931

レッカーロードサービスは

フリーダイヤル 0120-063-931

平日の営業時間内(午前8時30分～午後5時)は、JAえちご上越までご一報ください。



JA建物更生共済にご加入の皆さまへ

今冬の大雪により被害を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。
 今後、雪解けが進むに従い被害が分かってくる可能性があります。ご契約いただいている建物に被害を受けられた方は、お近くの支店までご連絡ください。
 (※共済金のお支払いには、ご契約者様からのお手続きが必要です)



しみずの新茶・缶飲料&オリジナル米菓詰め合わせ ぜひご賞味ください

多くの方からご愛顧いただいている「しみずの新茶・缶飲料」と「JAえちご上越オリジナル米菓詰め合わせ」を、今年もご用意しました。多彩な商品を掲載したチラシは、4月上旬のふれあい訪問などを通じて各戸へお届けします。

チラシイメージ ※申込書と一体となっています。



- 受付期間 令和3年4月1日(木)～5月7日(金)まで
- お申し込み方法
 受付期間内に、申込書を最寄りの支店にお持ちいただくか、JA職員にお渡しください。電話(025-530-7556)またはFAX(025-526-3737)でもお申し込みいただけます。
- お問い合わせ先 店舗生活課(TEL:025-530-7556)

令和3年5月・6月 資材店舗の休日営業について

土・日・祝日は下記の通り営業いたします。休日の営業時間は、午前8時30分～午後4時までといたします。

5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1			1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23 30	24 31	25	26	27	28	29	27	28	29	30			

○=営業
 ×=休業

※6月26日(土)は廃プラ回収のため、お休みとさせていただきます。
 ※変更がありましたら、改めて広報誌などでお知らせします。

大豆・そば種子、花苗、ティフブレア苗 予約受付について

■各種資材の予約価格

品名	規格	価格(税込)
大豆種子(里のほほえみ)	1袋20kg	13,729円
そば種子(信濃1号)	1袋22.5kg	21,899円
花苗(マリーゴールド、サルビア、ペゴニア)	各1鉢	95円
ティフブレア苗	180本入り1枚	1,210円

購入希望の方は、最寄りの資材店舗へお申込みください。昨年度ご利用いただいた方には、各種申込書を郵送いたします。

■申し込み期限 令和3年4月15日(木)まで

■お問い合わせ先 各資材店舗

ご葬儀・ご法要は

JAセレモニーサービス フリーアクセス 0120-971-959

年中無休

24時間対応

虹の会会員募集中
 「会員の3大特典あり」

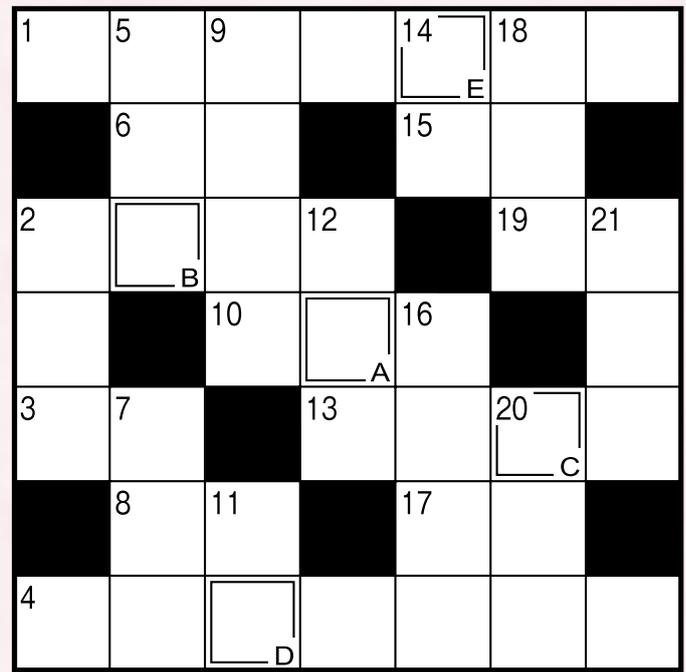
虹のホール いなだ 025(527)2077
 虹のホール あるいは 0255(70)0101

虹のホール おおがた 025(535)1210
 虹のホール なおえつ 025(544)1044

クロスワードパズル

出題:ニコリ

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

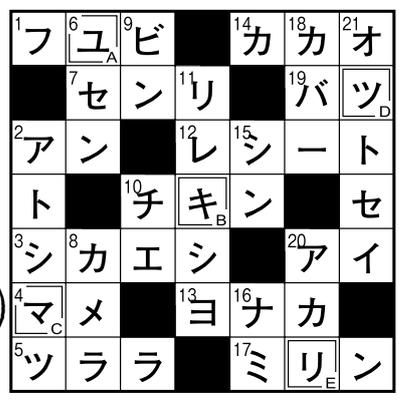
- ② お稲荷さんのお使いです
- ⑤ 小さな子どもに読み聞かせることも
- ⑦ 一を聞いて——を知る
- ⑨ ひいて木を切ります
- ⑪ 赤、白、八丁といえば
- ⑫ 授業が始まる前に鳴ります
- ⑭ 4月1日のエイプリルフールにはついてもいいとか
- ⑯ 金太郎は長じて坂田——となりました
- ⑰ につこりするとへこみます
- ⑲ 精製してガソリンを作ります
- ⑳ 日光市の景勝地の一つ、——の滝

ヨコのカギ

- ① 東京の桜の名所。西郷隆盛像があります
- ② ランチュウやコメットはこの一種
- ③ ドライバーで締めたり外したり
- ④ 威力があって速い球のこと
- ⑥ ムジュンのムが表す物
- ⑧ 矢をつがえます
- ⑩ スマホの検索——を削除した
- ⑬ うずら豆は、——豆の品種の一つです
- ⑮ 靴を数えるときに使う言葉
- ⑰ 1000kgは1——です
- ⑲ 漢字で書くと木瓜。美しい花が咲く植物です

2月号の答え

答え
「ユキマツリ」



応募総数は
175通でした。



広報担当のつぶやき

この度、妙高市にあります頸南資材店舗より異動してまいりました。広報担当としての仕事はとても新鮮で、「感動」、「驚き」、「勉強」の毎日です。この気持ちをずっと忘れずに、皆さまにより楽しんでいただける広報誌となるよう精進していきたいと思えます。よろしくお願います。



(金・洋)

今月のプレゼント

あるんの杜
もちり生キャンディーセット(いちご&ル・レクチェ)を10名さまに

ゼリーともグミとも言えない独特の弾力で、どこか懐かしい「もちり」とした歯ごたえが特徴的な生キャンディー。噛むと口いっぱい広がる濃厚なフレーバーで、甘みと酸味が楽しめる「あるんの杜」オススメの一品です。

あるんの杜で
販売中!
1個450円(税込)



おたより広場

今月のテーマ

この春から挑戦すること、
したいことは？

好きな園芸をさらにかんぱりた
いです。秋に娘夫婦が結婚式を
控えているので、せめてものは
なむけに、エールの花々を咲か
せます。

(浦川原区 Y・Yさん)

春から自由な時間ができ、何を
したらいいか迷っています。ま
ず家の周りをきれいにし、次
は畑で作物づくりをがんばりた
いと思っています。適度に動い
て、適度に頭を使って、健康に気
を付けて過ごしたいです。

(上越市 S・Kさん)

冬期間お休みしていた夜の
ウォーキングを、夫とまた始め
たいと思います。足腰を鍛えて
登山をしたいです。

(妙高市 U・Nさん)

毎日1・5キロのウォーキングで
体と精神を鍛えながら春の準備
をして、農作業が始まるのを待つ
ています。

(中郷区 Y・Nさん)

長年バイオリンを弾くことを夢
見ていました。60歳になったた
で、これだけは叶えます！

(上越市 K・Hさん)

ピアノに挑戦したいと思います。
25年間、実家に置いたままでし
た。今年こそ認知症予防を兼ね、
音楽を楽しみたいです。

(上越市 S・Yさん)

テーマ以外のおたよりもご紹介☆

だいぶ春めいてきました。関東
圏に住む兄の依頼でフキノトウ
をたくさん採って送りました。
新潟のフキノトウは大きく、柔
らかいと喜んでくれます。

(名立区 K・Mさん)

(3月号2ページ)浦川原物産館
の様子を拝見しました。手づく
りの食の大切さを実感します。
おたより広場の卒業式の思い出

も懐かしく読みました。

(大潟区 I・Hさん)

編

今月もたくさんのおたより、ありがと
うございました。長く厳しい冬を乗り
越え、春がやってきました。新しい目
標に向けて好スタートは切れました
か？野菜づくりや趣味など身の回り
の楽しい出来事がありましたら教え
てください！おたよりお待ちしてい
ます。

次号のテーマ

五月病に負けるな！

元気が出る食材・料理といえば？

JAからのお知らせ

令和2年度(第34回)JA広報大賞(JA全中主
催)で、JAえちご上越が準大賞を受賞しました。
広報誌や支店だよりの内容、地域への情報提
供活動などが評価されたものです。今後もJA
への理解促進と、地域の農畜産物の認知度向
上・販売促進を目指し、役職員一丸で
広報活動に取り組んでまいります。



パズルの答えと一緒に「おたより」もお待ちしています♪

テーマへのご意見や日々の出来事など何でもOK！絵手紙やイラスト、俳句などもお寄
せください。応募された作品の返却はできませんので、ご了承ください。皆さまの投稿を
お待ちしております。

※郵便料金の不足にご注意ください。通常はがきは63円です。

『①パズルの答え、②郵便番号・住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報誌の感想、おたよりなど』を記
入し、ハガキまたは封書にてご応募ください。正解者の中から抽選で、「もっちり生キャンディーセッ
ト」を10名さまにプレゼント！当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※ハガキまたは封書に基づく個人情報は賞品の発送、おたよりなどの掲載に利用します。

切手	〒943-0817	上越市藤巻5番	①パズルの答え
	JAえちご上越	30号	②郵便番号・住所
広報クイズ係			③氏名
			④年齢
			⑤電話番号
			⑥広報誌の感想、おたよりなど



4月の

うんまいレシピ

今月の
料理当番

あろんの杜

Vege'c
Vegetable x magic

甘くてジューシーな越後姫は生のまま食べるのが一番おいしいですが、たまには食卓を華やかに彩る飲み物に使ってみるのはいかがでしょうか？

材料(グラス1杯分)

越後姫(イチゴ)……………5個程度
好みの炭酸飲料……………適量
ミントの葉



簡単だけど写真映える一品です！



今月の食材



越後姫(イチゴ)

新潟県のブランドイチゴ「越後姫」は、大粒で柔らかく、香りの高さ
と豊富な果汁が特徴。名前には「可憐でみずみずしい新潟のお姫さ
まのようなイチゴ」という意味が込められています。

選ぶポイントは、全体が色付いていて、ヘタが緑色でピンとしている
かどうか。また香りの強い品種なので、熟していればイチゴ特有
の芳香がより感じられます。温かい場所に置いていくと傷みが早
くなるので、購入後は乾燥しないようビニール袋に入れて冷蔵庫
の野菜室で保管します。なるべく早めに食べきましょう。

つくり方

- 1 越後姫は、3個はサイコロ状にカットし、1個は縦に薄くスライスする。残りの1個は縦半分にカットして、切れ目を入れておく。
- 2 グラスにサイコロ状にカットした越後姫を入れ、炭酸飲料を注ぐ。
- 3 その上にスライスした越後姫とミントの葉をのせる。
- 4 半分にカットした越後姫をグラスのふちに飾れば完成。

越後姫スカッシュ

熟した越後姫はとても柔らかいので、サイコロ状にカットする際は、果肉をつぶさないよう気を付けましょう。
炭酸飲料を注いでから少し時間をおくと、越後姫の色合いが移ってほんのりピンク色になります。